

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	(重度化や終末期に向けた方針の共有と支援) 昨年度、終末期についての知識を付けることを目標としたが、十分ではなかった。入居の期間が長くなり身体状況の低下もある中で終末期についてもっと知ることによって不安なく対応できるようにしたい。	重度化の対応や終末期に対する知識を付け、現状の把握とできることの理解を介護職員の中で共有し、ご家族・看護師・主治医と連携をとる。	終末期についての知識を付けるため研修などを設ける。 今まで通り柔軟な対応を継続しながらも職員、看護師、主治医が共有できるような終末期のわかりやすいチェックリストを作成する。	12ヶ月
2	2	(事業所と地域との付き合い) 運営推進会議や季刊誌でホーム内の様子を発信している。しかし実際の様子がわかりにくいので、直接の付き合いを多く作りたい。	地域の人やご家族に施設内の様子がわかる機会を多くする。	避難訓練に町内の消防関係の方を呼び評価してもらおう。 ボランティアの受け入れを積極的に行ったり、町内の清掃や草取りの参加をして交流を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。